㋑-2

簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用）
【家計急変者】

○「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）」と一緒に提出してください。
○ 下記の【要件１】及び【要件２】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがいる場合は、その方の年間収入見込額も勘案して支給を決定します。

① 下記に該当する場合はチェック（☑）

☐ 食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

⇒【要件１】①にチェックが入っていること。

◆ 申請者または申請者と生計を同じくする以下の方について、食費等の物価高騰の影響で家計が急変した場合にチェックしてください。
・申請者の配偶者
・申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
※ 申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則となります。
◆ 申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書（扶養義務者等用）」（若草色の様式）も併せて提出してください。

② 申請者の令和５年１月以降の任意の月の収入（１か月）の内訳及びその合計額

令和___ 年___ 月			注意事項
収入内訳	養育費【A】	円	※養育費の支給を受けている場合に記入
	給与収入【B】	円	※給与収入がある場合に記入 ※給与明細書などの収入額が分かる書類を添付する
	事業収入又は不動産収入【C】	円	※事業収入又は不動産収入がある場合に記入 ※帳簿などの収入額が分かる書類を添付する
	年金相当収入【D】（a-b）	円	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額
	年金収入【a】	円	※公的年金収入がある場合に記入 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含む ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類を添付する
	児童扶養手当相当額【b】	円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等の受給のため、児童扶養手当を受けられない場合に記入（欄外「児童扶養手当相当額早見表」参照）
収入合計額（【A】+【B】+【C】+【D】）		円	※青枠の収入額の合計額

※上記以外の収入については記載不要。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時点での児童数	支給額（月額）
0人	0円
1人	10,160円
2人	15,250円
3人	18,300円
4人	21,350円

※５人以上いる場合は、１人増えるごとに3,050円（月額）を加算。

×12

③ ②の収入合計額を12倍した金額

年間収入見込額	円

→ 扶養親族が１人の場合、③欄の額が365万円未満であれば【要件２】を満たすため、④欄の記載は不要です。

（次ページに続きます）

④ 要件に該当するか確認　（表面③欄の金額が３６５万円未満であれば記入は不要です）

（１）以下のフローチャートから収入基準を選択

属性	□　父母	□　父母以外の養育者

以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。
・父が死亡しまたは生死不明かつ母がない児童
・母が死亡または生死不明かつ父がない児童
・母がなく、かつ、父が法令により引き続き１年以上拘禁されている児童
・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、
　母が死亡したものまたは母の生死が明らかでないもの
・父がなく、かつ母が法令により引き続き１年以上拘禁されている児童
・父母が法令により引き続き１年以上拘禁されている児童
・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童

NO　　YES

収入基準Ａ	収入基準Ｂ

（２）申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）または「養っている親族以外の児童」の氏名を記入【☆】

収入基準Ａの方

	フリガナ 氏名	該当する場合は◎または 16歳以上23歳未満の親族（◎）	70歳以上の親族、配偶者（〇）
1			
2			
3			
4			
5			

収入基準Ｂの方

	フリガナ 氏名	該当する場合は〇 70歳以上（配偶者以外）の親族
1		
2		
3		
4		
5		

（３）（２）でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

（２）の人数にチェックしてください。		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

※６人以上いる場合は、１人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

（２）の人数にチェックしてください。		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※６人以上いる場合は、１人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

（４）要件に該当するかの計算をおこなってください。

ⅰ（３）で選択した基準額	円
ⅱ（２）の◎の数×150,000円	円
ⅲ（２）の〇の数×100,000円	円
収入基準額（ⅰ＋ⅱ＋ⅲ）	**円**
＜	
年間収入見込額（表面の③）	**円**

ⅰ（３）で選択した基準額	円
ⅱ（２）の〇の数×60,000円	円
（すべての氏名に「〇」がついている場合は「〇の数」を１つ減らして計算）	
収入基準額（ⅰ＋ⅱ）	**円**
＜	
年間収入見込額（表面の③）	**円**

⇒【要件２】③欄の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※【要件２】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」（④-4）の要件を満たす場合は支給の対象となります。

【確認事項】（各項目を確認のうえ、チェック欄（□）に『✓』を入れ、氏名を記入してください。）

□　【要件１】及び【要件２】の両方に該当します。
□　収入額が分かる書類（給与明細書や年金額改定通知書等）を提出しています。
□　今後１年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後１年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
□　本申立の内容に相違ありません。

令和　　年　　月　　日　　申請者氏名